

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

NO. 51

社協です!

平成24年10月号

平成24年(2012年)9月20日
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会



救命処置講習会で熱心に受講する皆さん

AEDを知っていますか?

吉野地区社会福祉協議会で救命処置の講習会を開催

吉野地区社会福祉協議会(上山雅臣 会長)は、地区内にAED(自動体外式除細動器)の設置施設がなかったため、AEDを購入し、24時間貸し出しが可能な「グループホーム」の1へ設置しました。そして8月5日(日)に旧吉野小学校体育館で市消防職員を講師に地区民を対象としたAEDを使用した救命処置講習会を開催しました。

講習会では、AEDがあれば、必ずしも蘇生できるのではなく、むしろ胸骨圧迫や人工呼吸を行うことで救命につながることや、胸骨圧迫を1分間に100回程度のペースで行い続けることがどのくらい大変なことなのかを実際に体験しました。

吉野地区社協では、いざという時に住民自らが救命処置ができるように、これからも講習の機会を持つことになっています。



AEDの使い方を学ぶ受講者

～じぶんの町を良くするしくみ～

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします。

(10月1日から12月31日まで)

平成23年度共同募金実績額

4,628,578円

平成24年度共同募金目標額

5,200,000円

愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募金会

共同募金の事務局を社協が兼ねています。「たすけあいのところ」を育み、地域福祉・在宅福祉の充実を目指しています。

共同募金について

赤い羽根共同募金運動は、毎年定められた期間（10月1日から12月31日まで）に全国すべての都道府県で一斉に行われるものです。

共同募金運動は、昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まって以来、赤い羽根募金として広く定着してきました。「赤い羽根」を使うようになったのは、第2回目の運動からです。1948年頃、アメリカで水鳥の羽根を赤く染めて使っていたことにヒントを得て使われ、その後は共同募金の運動のシンボルとして使われるようになりました。そして65年たった今、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組み、民間団体を支援するしくみとして、また、市民の優しさや思いやりを届ける運動として、共同募金は市民

主体の運動を進めています。赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」です。

いざという時、私たちが助けてくれる活動

全国各地の都道府県共同募金会では、国内の大規模災害の発生に備えて、赤い羽根共同募金の一部を「災害義援金」として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。平成21年の美作市を襲った豪雨災害では、美作市社協が設置した災害ボランティアセンターに、岡山県共同募金会から300万円の義援金が届けられ、センターの立ち上げ経費として有効に活用させていただきました。このように、いざという時、私たちが

助けてくれる活動にも募金が活かされています。

共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」

皆様からお寄せいただいた募金は、美作市共同募金委員会より岡山県共同募金会に全額送金して、翌年度に募金額の約半分が美作市社協に配分され、美作市の地域福祉活動（小地域福祉活動・高齢者・障がい者・子育て支援等の福祉事業者福祉教育の推進・ボランティア育成や支援等）として活用させていただいております。

共同募金は、少しでもじぶんの町を良くしようという思いを具体的な活動や物につなげていく「じぶんの町を良くするしくみ」です。

どうか、本年度も募金の目的をご理解いただき、市民の皆様が温かいご協力をお願いします。

助け合い、支え合うことの大切さを形にした県内初の取り組み

県内15都市社協が大規模災害時の支援協定を締結

8月21日(火)、岡山県内の15都市社協による「都市社協災害時の相互支援に関する協定調印式典」がアークホテル岡山で行われました。

この協定は、大規模災害発生時に災害ボランティアセンターの運営にあたる県内都市社協間の支援と協力体制を、円滑に実施するために結ばれたものです。

当日の式典には、県内の15都市社協の会長、事務局長をはじめ、岡山県社協、岡山県共同募金会関係者ら約50人が出席し、調印式に立ち会いました。

協定書には、災害などに見舞われた都市社協が県内都市社協事務局長会の幹事社協(岡山市社協)に支援を要請し、被災地に設けられたボランティアセンターに派遣された都市社協の職員は、

- ① 県内外から集まるボランティアの調整
- ② 救援活動に必要な物資の提供・幹旋
- ③ 被災者の実態把握やサービス提供
- ④ 社会福祉施設への支援などを行う

と定めています。

美作市社協は、3年前の豪雨災害で災害ボランティアセンターを設置し、岡山県社協をはじめ県内市町村社協からボランティアセンターの運営を支援する職員を多数派遣していただいた経験から、改めて社協間のネットワークを活かした広域の支援体制の重要性を認識することになりました。

今回の協定の締結で終わりではなく、今後はこの協定をより実り多きものにしていくことが大切です。

締結された災害協定の下、県社協と市町村社協が一体となった取り組みを進め、被災地の復旧・復興を支援していく役割を果たしていきたいと思えます。

●締結を結んだ15都市社協

岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、浅口市、美作市



調印式典に出席した岡山県内の15都市社協会長と岡山県社協、岡山県共同募金会の関係者

支所だより

勝田支所

真加部真和会と昔遊び交流会 (勝田チャイルドホーム)

8月23日(木)、勝田チャイルドホーム(学童保育)で真和会(真加部地区老人会)の皆さんが子ども達に折り紙、風車、お手玉などの昔遊びを教えてくださいました。



日頃、既成品のおもちゃに囲まれて生活している子ども達にとって、竹を使って作る風車や、折り紙を組み合わせて作る立体のコマなどは初めての体験で、



とまどったり、びっくりしたり、とても楽しい時間でした。

子ども達は、おじいちゃんやおばあちゃんとのふれあいを通じて何かを感じて、たくさんのお話を学んだ1日となりました。

真和会の皆さん、ありがとうございました。

大原支所

いきいきサロンに参加してみませんか

7月26日(木)、大原コミュニティで古町下のいきいきサロンが開催され、約20名の方が参加されました。

美作警察署の大原駐在所より角山巡査長と交通指導員・福田淳子氏をお迎えし、防犯と交通安全についてのお話しをしていただきました。

高齢者の交通事故が増加していることや、夜間の道路では服の色によってはドライバーから見えていないこと、夜光タスキがとても有効であること、また高齢者を狙った犯罪の発生など身近な話題に参加者は熱心に耳を傾けておられました。

その後、なつかしい漫才のDVDを見て大笑いし、暑い夏の午後を楽しく過ごされました。

いきいきサロンは大原地域各地で趣向を凝らしながら開催されており、多くの方が参加されています。皆さんもお近くのサロンにぜひお出かけください。



東栗倉支所

ひとときの夏を童心にかえて…

東栗倉デイサービスセンターの夏祭り

高気圧がすっぽり日本列島を覆い、夏真っ盛りの8月22日(水)と23日(木)の2日間、東栗倉デイサービスセンター事業所で、毎年恒例の夏祭りを行いました。

東栗倉地区では、昔から夏祭りといえば盆踊り、盆踊りといえば「後山音頭」を思い出します。

♪わしが国さのよ、わしが国さの行者の山は、国の境に気高い姿♪

会場に景気のいい「後山音頭」が流れる中、利用者の皆さんには、懐かしい金魚すくいやヨーヨー釣り、輪投げ、魚釣りのコーナーで、夏祭りの出店の気分を童心にかえて味わっていただきました。また、ホットケーキボールやかき氷のおやつも振る舞われ、笑顔と歓声に包まれる中、ひとときの夏を満喫していただきましたかと思えます。

利用者の皆さんには、

これからも充実した1日を過ごしていただけるように、サービスを提供していきたいと思えます。



夏ボラ
活動紹介

ツツジ園で 草刈りボランティア

8月4日(土)、武蔵の里鎌坂峠ツツジ園で大原中学生13名がツツジ園の会員の方と一緒に草刈りのボランティア活動を行いました。

当日は曇一つないすがすがしい夏空の下、草刈りの指導を受けた後、熱心に草刈りを行いました。途中、アイスクリームの差し入れ

にエネルギーを充てんし、「さあ、もうひと頑張りしよか!」の掛け声にラストスパート! 予定していた時間より早く終わることができました。若いパワーにツツジ園の会員の方からも「とても助かった。早く終わり、きれいになった」「また来年も来てね」と感謝の声を聞き、中学生も達成感と充実感を味わうことができました。ツツジ園の会の皆さんには大変お世話になり、ありがとうございます。紙面を通じてお礼申し上げます。



美作市民生委員・児童委員協議会研修会で

福祉ネットワークづくり事業の 取り組みを報告

美作市民生委員・児童委員協議会（綱島勝也会長）の研修会が、8月29日(水)、湯郷地域交流センターで、約80名の会員が集まり開催され、市社会福祉協議会から、平成24年度より重点事業として取り組んでいる「福祉ネットワークづくり事業」の事業展開について報告を行いました。



民生委員児童委員協議会の研修会で報告を行う山下事務局長

報告の骨子は、地区社協の組織強化をめざした地区社協基盤強化事業の背景について、市レベルの地区社協連合体である「地域社協連絡会」の設立と福祉5団体の市レベル連絡会である「地域福祉推進連絡会議」の設立があったこと。そして両組織の統一・一体化が行われたこと。その流れが、市レベルから地域社協、地区社協へと進み、「地区社協基盤強化事業」の展開につながったこと。そして、地区社協組織は地域の福祉団体にとって地域福祉活動の受け皿的組織になっていること。また、地域住民からは、福祉意識の高揚の場となっているなどの報告を行いました。

聞き上手になる手法150名学ぶ

傾聴講演会

高齢者や認知症の人と接する時の会話の手法を学ぶ傾聴講演会（主催 美作市社協・共催 美作傾聴ボランティアほか）が、8月22日(水)かつた市民センターで開催されました。

当日は、介護保険事業所、ボランティアなど約150名の参加があり、認知症の人と家族の会県支部の妻井令三代表から「聞き上手になるために！生活弱者とどう向き合う」と題して講演がありました。

講演では、「尊厳を持った人間として向き合うことの大切さ」などの話があり、参加者からは「コミュニケーションとは何かを改めて勉強できた」「余裕のある気持ちで接していきたい」「介護をしていく上で大きなヒントをもらった」などの感想がありました。



熱心に講演を聞く参加者

ŌSHITA

各種燃料・オイル交換・タイヤ・バッテリーのことなら

“江見のホットステーション”

大下石油店

〒709-4234 江見 450-3 TEL 75-0074

AM 7:00~PM 7:00 (祝日 6:30)

休) 日曜日

カット(顔そり・シャンプー) 大人 **2,300円**

65歳以上(シルバー割引) **2,000円**

ファミリー割引は2名で**300円**、3名で**500円**を総額から割引させていただきます。

施設・自宅(ご来店困難なご老人等対象)訪問いたします。また、交通不便な地域の方等の送迎サービス(2名様以上ご利用の場合割引有)もいたします。

お問い合わせ ☎0868-72-9800

ご予約(フリーダイヤル) ☎0800-200-9811

サロンペペ

美作市明見137番地
(docomo前)

美作市社会福祉協議会 正規職員採用試験のお知らせ

平成25年度
採用

美作市社会福祉協議会では、正規職員採用試験を次のとおり行います。

1. 職種・採用人数・受験資格

職 種	採用人数	受 験 資 格
看 護 師	1名	<ul style="list-style-type: none"> 看護師または准看護師の資格を有する方 平成25年4月1日現在において45歳以下の方 普通自動車運転免許取得者
介 護 職 員	1名	<ul style="list-style-type: none"> 介護福祉士の資格を有する方（社会福祉主事があれば尚可） 平成25年4月1日現在において35歳以下の方 普通自動車運転免許取得者

2. 受付期間

平成24年9月24日(月)～10月5日(金)
受付時間は午前8時30分～午後5時（土・日・祝日を除く）

3. 試験内容

- ①試験日：平成24年10月19日(金)
- ②内 容：作文・面接
- ③試験会場：美作市社会福祉協議会（美作市江見280）

4. 申込方法

履歴書（写真添付）、資格の修了証書（写）、健康診断書（1年以内のもの）を受付期間内に持参または送付ください。なお、送付による場合は、10月5日(金)必着とします。
申し込み受付後は、受験資格を審査し、受験票を郵送します。

5. 申 込 先

美作市社会福祉協議会
〒709-4234 美作市江見280

6. 勤 務 地

美作市社会福祉協議会の介護保険事業所

7. 採 用 日

平成25年4月1日

8. 給与条件等

本会の給与規程の定めに従い、給与、諸手当を支給いたします。

9. そ の 他

職員採用試験に関する問い合わせは、下記へご連絡ください。
美作市社会福祉協議会総務課（電話0868-75-2622 担当：春名・松本）



シルバーで健康・生きがい幸せ社会
キャリアを生かして、お役に立ちます!

お仕事募集中

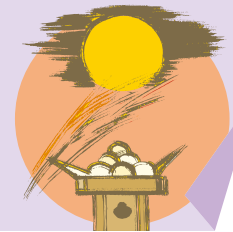
公益社団法人 美作市シルバー人材センター

本 所	美作市北原498	電話 72-8711
英田支所	美作市福本810-2	電話 74-2113
東部支所	美作市宮本90-1	電話 78-0155

まずはお電話で
ご相談ください。

多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただき
誠にありがとうございました。



平成24年7月21日から
平成24年8月20日 受付分

香典返し (敬称略)

- | | | | | | | | | | | |
|------------|-------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 河内 福原 隆宣 様 | 東谷下 西卯 女子 様 | 川上 小松 勝 様 | 川東 小守 克則 様 | 田殿 谷口 信幸 様 | 榎原下 豊久 満 様 | 小野 春名 宏之 様 | 小野 森本 茂記 様 | 豆田 梅本 卓美 様 | 土居 下山 英憲 様 | 土居 吉政 慶子 様 |
|------------|-------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|

見舞い返し

- | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|---------------------------------|
| 万善 野竹 勝三 様 | 尾谷 渡辺 博 様 | 奥 赤堀 知之 様 | 上山 藤原 毅 様 | 勝央町 野上ゆづる 様 | 枚方市 森 利久 様 | 厚木市 行本 一芳 様 | 馬形 新免 日明 様 | 大町 川上みよの 様 | 梶並 春名日出男 様 | 後山 大坊 勝義 様 | 土居 下山 英憲 様 | 豆田 榎レイテック 様 | 中尾 M.A.K.チャリティ 実行委員会 代表 浅浦 豊一 様 |
|------------|-----------|-----------|-----------|-------------|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|---------------------------------|

一般寄付

- 中尾 M.A.K.チャリティ 実行委員会 代表 浅浦 豊一 様

安心を支えます ボランティア活動保険

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償事故を補償!

ボランティア行事用保険 福祉サービス総合補償 送迎サービス補償

年間保険料 | Aプラン...280円 Bプラン...420円 天災タイプもあります。

お申し込み、ご照会、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社福祉保険サービス

〒1000013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
http://www.fukushihoken.co.jp

(引受幹事保険会社) 日本興亜損害保険株式会社

編集後記

「災害は忘れた頃にやってくる」という諺があるが、最近の豪雨や地震災害は記憶が新しいものばかりである。3年前の美作市豪雨災害も市社協が初めての体験としてボランティアセンターの立ち上げを行い、多くのボランティアにご協力をいただいていた復旧の一助を担った。この体験を基に、「岡山県都市社会福祉協議会」では、都市社協間でボランティアセンター運営支援の協力体制を強固に行うため、15市社協による災害支援協定が結ばれた。このことは、今後の災害対策に備えての大きな一歩となった。

恒例の民生委員・児童委員協議会の研修会で、福祉ネットワークづくり事業についての背景と活動の展開について報告をさせていただいた。物事には様々な背景があるが、団体や個人が地域で連携を強めて支えたり支えられたりすることの仕組みづくりが、この事業の背景として地区社協活動の原動力となることを改めて確認したい。

編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所

〒709-4234 美作市江見280
TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081

大原支所

〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230

美作支所

〒707-0014 美作市北山401
TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969

勝田支所

〒707-0201 美作市梶並70
TEL (0868) 77-2900 FAX (0868) 77-2933

東粟倉支所

〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946

英田支所

〒701-2604 美作市福本806-1
TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232